

科目名称	資料講読			授業コード	20060570
担当教員	川中 利満				
単位数	2.0	授業形態	講義	科目分類	選択
年次	2	開講年度	2019	開講学期	後期
関連資格					
履修制限等	「その他」参照				
到達目標(目的含む)	講義を通じてまんが・アニメなどの文化と、現代の社会や歴史との関係性を理解し、創作のバックボーンとなるリテラシーを身につける。				
授業の概要	「まんが」とされるジャンルは一体どこから来て、どのように受容され、どこに向かおうとしているのかを、現在および過去の代表作からひも解く。また、近縁ジャンルである映画・アニメ等も本講義中に言及する。これにより、表現が社会状況と不可分の関係であることを知り、作品の成立背景やその与えた影響を考える。担当教員が出版社で編集者として長年培ったまんがと社会・文化についての広範な知識を元に、戦後から現在までの「まんが」について講義する。				
授業計画	1: 現代漫画の誕生「鉄腕アトム」 2: 青年漫画とアニメ:「ルパン三世」 3: 週刊少年漫画と劇画:「巨人の星」 4: 少女漫画表舞台へ:「エースをねらえ！」 5: 漫画とキャラクター＆ホビー:「仮面ライダー」 6: 漫画とメディアミックス:「ドラえもん」 7: ニューウェーブと世界への挑戦:「AKIRA」 8: 戦う少女漫画:「美少女戦士セーラームーン」 9: 週刊ジャンプ黄金時代:「ドラゴンボール」 10: オタクの台頭:「新世紀エヴァンゲリオン」 11: 萌え文化とBL:「あずまんが」 12: 少年から少女へ:「鋼の錬金術師」 13: 00年代のリアル:「進撃の巨人」 14: 震災後の世界へ:「魔法少女まどか☆マギカ」 15: 海外の漫画:アメコミとバンド・デシネ				
授業時間外学習	最初の授業後にアンケートを実施する。自分の愛読書やアニメ・小説・映画・ゲーム等について、何故それが好きなのかも併記すること。				
評価方法	1)期末のレポート課題で評価する。提出80%、内容20%での評価とする。課題を提出しない場合はE評価とする。 2)出席回数が10回に満たない場合はE評価となる。				
課題・試験に対するフィードバックの方法					
使用テキスト					
参考テキスト・URL	適宜授業内で紹介するが、各自8号棟2階の書架や図書館等を利用して、1950年代以降の代表的なまんが作品に積極的に目を通しておくこと。				
各自準備物					
実習費					
その他	まんが生の受講を優先する。				